

おめでとーございます

11月4日文化の日、秋の叙勲、褒章の受章者の発表があり、三豊市からは次の皆さんが受章されました。

(敬称略)

秋の叙勲

瑞宝小綬章

【地方自治功労】 圖子 恒男(三野町)

旭日双光章

【地方自治功労】 大前 博(財田町)

【地方自治功労】 森 徳義(豊中町)

瑞宝双光章

【消防功労】 岡崎 政廣(財田町)

【地方自治功労】 詫間 孝一(詫間町)

【学校保健功労】 中井美智子(仁尾町)

【通産行政事務功労】 中西 武(高瀬町)

瑞宝単光章

【消防功労】 横田 尚和(豊中町)

秋の褒章

藍綬褒章

【補導受託者功績】 塩田 宏(仁尾町)

総務大臣表彰

10月16日、長年にわたり監査事務に精励し、地方自治の発展に貢献された次の皆さんが総務大臣表彰を受賞されました。

(敬称略)

樋笠 貞行(高瀬町)

辻 誠三(山本町)

田井 昭(豊中町)

森 武範(仁尾町)

農林水産大臣感謝状

10月18日、長年にわたり農林水産統計調査業務に功績のあった方に農林水産大臣感謝状が伝達されました。三豊市の受賞者は次の方です。(敬称略)

池田妃登美(詫間町)

補助金等の見直しについて 答申書が提出されました

三豊市では、補助金等の見直しについて、三豊市行政改革推進委員会に諮問していましたが、このたび同委員会が審議を終え、11月13日、市長に答申書が提出されました。



審議は、同委員会内に委員6名で構成する補助金等検討部会を設け、5月15日から10月29日まで延べ16回、総審議時間約65時間を要し、市全体で91件約7億7千万円の補助金について検証されました。

補助金等検討部会からは、答申とともに91件の補助金について個別に提言が出され、担当部局からは、個別の提言に対する検討結果と平成22年度までに1億4千9百万円を削減する年度計画を記載した検討結果報告書が提出されました。

宝くじの助成で祭用具を整備

(財)自治総合センターは、地域住民の親睦と融和を図り、地域が発展することを目的としてコミュニティ活動に助成を行っています。

今回は、高瀬町の宮奥自治会と二ノ宮自治会がそれぞれ獅子頭1頭、大武連自治会と長畑自治会で獅子頭1頭を新調し、本村自治会が獅子頭と油単を整備しました。新調された用具は大水上神社の秋祭りでお披露目され、祭りに花を添えました。



12月10日、来年1月10日 年末年始の交通安全県民運動

例年、年末年始は人や車の往来が増加することや、忘年会や新年会等飲酒の機会も多くなることから、重大事故の多発が懸念されます。今年も、飲酒に絡む交通死亡事故が昨年同様発生しています。

「かがわの交通安全」守るルール「示そうまな」をスローガンに、交通死亡事故の抑止に努めましょう。



三豊市戦没者追悼式

また、飲酒運転の根絶、高齢者の夜間歩行中・自転車乗用中の交通事故防止、黄色信号での停止の励行を重点として、交通安全に心がけましょう。



市内交通キャンペーンの様子

11月1日、マリノウエーブで三豊市戦没者追悼式が開催されました。式典には戦没者の遺族・来賓など約330人が参列して、戦没者の霊に菊を献花するなどしました。

参列者の皆さんは、先の大戦において尊い命を失った方々をしのび、謹んで追悼の誠をささげ、平和への決意を新たにしていました。

三豊市消防団が防火パレード

11月11日、三豊市消防団が市内全域で防火パレードを行いました。市役所高瀬庁舎前駐車場に集まった関係者約100人（三豊市消防団、三観広域北消防署職員ほか）、車両31台は、出発のあと、各方面隊に別管轄区域を巡回して、市民に火災予防を呼びかけました。



火は見てる あなたが離れる その時を

（平成19年度 全国統一防火標語）

三豊市消防団操法競技会

11月4日、三豊市消防団操法競技会が比地小学校運動場で行われ、約400人の団員が参加しました。競技は、実戦に準じた形の放水を行い、10m先のドラム缶をいっぱいにするまでのタイムを競いました。参加した団員らは、日ごろの練習の成果を十分に発揮して、流れるような連携で操法競技を行いました。

第2回三豊市

身体障害者スポーツ大会

11月9日、高瀬町総合体育館で香川県身体障害者協会三豊支部主催により、第2回三豊市障害者スポーツ大会が開催されました。この大会は、スポーツを通じて障がい克服し、明るく勇気を持ってたくましく生きる力を育てるとともに、障がいに対する理解を深めることを目的として行われました。

市内から約230人が参加し、フライングディスクや輪投げ競技、パン食い競争など、和気あいあいと交流を深めながら大会を楽しみました。

